**COIL Plus プログラム 出願時参加同意書・志望理由書**

COIL Plus プログラム参加にあたり、プログラム終了まで有効なパスポートを所持しているもしくは現在申請(更新)中であることが条件です。以下、パスポートについてどちらか該当する項目１つのみ記入してください。　※出願時に未申請の場合は出願不可

・プログラム終了まで有効なパスポートを所持している場合…パスポートの期限：　　　　年　　　月　　　日

・申請(更新)済の場合…パスポート申請日：　　　年　　　月　　　日／受け取り予定日　　　年　　　月　　　日

**【参加同意書】**（募集要項も必ず確認すること）

1. プログラム内容（授業、課外活動等）は現地到着後、事情により変更になる場合があります。
2. 設定された最少催行人数に満たない場合は不催行となります。ただし、追加代金（個人航空券手配等）にて調整のうえ、催行する可能性があります。
3. 現地や訪問先施設の受け入れ状況の変化や治安状況等、予期せぬ事態によってプログラムを中止・中断することがあります。
4. 参加者の国籍によって別途査証取得が必要な場合があります。事前に取得方法、取得申請資格があるかも自身で確認をした上で申し込みをしてください。申し込み後に渡航できないことが判明した場合であっても、査証申請料および申請代行手数料の他、プログラム費や渡航費等のキャンセル料がかかります。
5. プログラム参加希望者は健康診断の受診が必要です。各キャンパスで４月に実施した健康診断を未受診の場合は、大学指定医療機関（有料）で受診する必要があります。健康診断の詳細は、保健管理センター事務室または各キャンパス保健室に確認し、●月●日(●)までに受診完了してください。
6. 参加決定後は、原則キャンセルや変更は不可とします。キャンセルするとプログラムの参加人数減少による参加費用の増額に繋がり、他の参加者に大変迷惑がかかります。応募前に十分検討のうえ申し込んでください。なお、文部科学省補助金8万円、並びに全ての奨学金を全額返還していただきます。また、キャンセル料が発生する場合は自己負担となります。
7. プログラム参加決定者は、現地実習の前に行われるオリエンテーション・研修へ出席、帰国後には事後研修への参加が必須となります。すべて参加できるように予定を調整したうえで申し込むようにしてください。また、帰国後報告書の提出も必須です。期限までに提出がない場合、奨学金の支給は出来かねます。
8. 既往症やアレルギー・体調により、プログラム参加に際し配慮が必要な場合は必ず事前に申し出てください。
9. プログラムに係る活動や情報共有のため、事業報告書や本学ホームページ等にプログラムの様子がわかるような写真を掲載することがあります。（参加者の写真掲載については、個人が特定されないよう配慮します。個人名の記載もしません。）

チェックを入れてください

[ ] 　上記事項に全て同意します。

**【志望理由書】**

本プログラムへの参加を希望する理由を**英語で**記入してください。（350語以上400語程度）

|  |
| --- |
|  |

学籍番号：　　　　　　　　　　　　氏名：